

再稼働反対 署名活動へ

反原発団体など

9日福井で始動

県内原発の再稼働に向けた国の安全審査が進む中、県内の反原発団体などが「もう動かすな原発！ 福井県民署名」実行委員会を結成し、再稼働を認めない署名活動を県内外で展開する。集まった署名は西川知事に提出する方針で、9日に福井市内でキックオフ集会を開く。

元越前市議の大久保恵子さんと、原発設置反対小浜市民の

会の中嶋哲演さん、山本富士夫福井大名舎教授、サヨナラ原発福井ネットワークの若泉政人さんの4人が同実行委の共同代表を務める。

17市町に地域の実行委を立ち上げ、各地で署名活動を展開する。関西電力大飯3、4号機運転差し止めの福井地裁判決や避難計画などの学習会を開き、参加者に署名してもらう章の根運動にしたい考え。電力消費地の関西での呼び掛けや、インターネット署名も検討している。

署名は年内をめどに集約する予定で、原子力規制委員会の審査で2番手につける関電高浜3、4号機が審査に合格した場合、再稼働の地元同意手続きに照準を合わせ、年明けにも知事に提出する方針。

キックオフ集会は9日午後2時から県国際交流会館で開く。放射線被ばくの事態をテーマにした講演などを行い、終了後はJR福井駅西口やアオッサ前で署名活動する。参加無料。

問い合わせは、同実行委の林広員さん ☎090(8263)6104。(青木伸方)